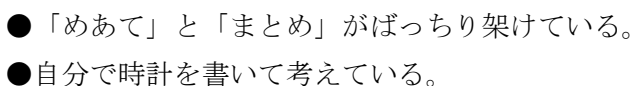
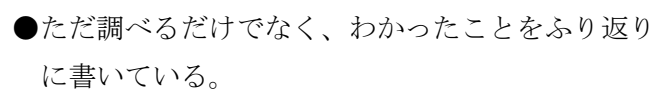


- ①日付を書く。
- ②「めあて」を書き、赤線でかこむ。
- ③「自分で考えて、学習」を行う。○付けができるものは、自分で○付けをする。
- ④「まとめ」や「ふり返し」を書き、赤線で囲む。

2年生



3年生



※1年生は2学期から「自学」に取り組む予定です。

4年生

めあてとまとめがきちんと書けています⑤ 18 日付⑥

①わり算の筆算のレベルアップしたのを、れんしゅうしよう。

① 111で0になる

34
2)68
6
8
8
0

0はかかない!!
0はかく!あまりのしう!!

② 41
2)82
8
2
2
0

③ 20
4)83
8
3
0
3

わかれな
11から
「0」
のさ
あに
かく!

② 111で0になる筆算も、うつつのわり算と同じようにあることがわかる。

0をどうするか1つ1つ考えている。

- 学んだことを生かし、自分なりにまとめている。
- 0をどうするか1つ1つ考えている。

5年生

①小数のかけ算の問題を問こう。

① 1.2 × 3.3 = 3.96
② 2.1 × 4.2 = 8.82
③ 3.3 × 9.9 = 32.67
④ 4.2 × 6.4 = 26.88
⑤ 4.4 × 8.8 = 38.72
⑥ 3.4 × 6.8 = 23.12
⑦ 4.2 × 1.68 = 7.056
⑧ 5.1 × 1.53 = 7.803
⑨ 8.3 × 1.59 = 13.097
⑩ 6.1 × 3.05 = 18.605
⑪ 3.2 × 1.28 = 4.096
⑫ 6.1 × 1.59 = 9.699
⑬ 3.6 × 7.7 = 27.72
⑭ 1.1 × 5.1 = 5.61
⑮ 1.2 × 8.7 = 10.44

② どの線も「ものさし」を使って丁寧に書けている。

③ 「めあて」と「まとめ」がばっちり書いてある。

- どの線も「ものさし」を使って丁寧に書けている。
- 「めあて」と「まとめ」がばっちり書いてある。

6年生

①数字が入っていることわざ

・石の上にも三年

・二度あることは三度ある

・人のうわさも七十五日

・一寸の虫にも五分のたましい

・早起きは三文の徳

・三つ子のたましい百まで

・百聞は一見にしかず

・二とを追う者は一とをも得ず

②ことわざを調べてみて、知っているのと知らないのがあったので、調べた良かたです。

カテゴリーに分けてことわざを調べてね!

- カテゴリーに分けてことわざを調べている。

ワンポイントアドバイス

めあてを書くときに、「なぜ、この自学をしようと思ったのか?」という理由がはっきり書けるようしてみましょう。学習への取り組む意識も変化してくると思います。

例えば

「筆算のふり返りをしよう。」



「くり上がり、くり下がり書き方を身に付けるために、筆算の仕方をふり返ろう。」

こうすると、ただ筆算を練習するだけでなく、どんな書き方のルールがあったかを意識しながら取り組めると思います。